

令和5年度 加東市予算



『加東市マスコット 加東伝の助』



兵庫県加東市

目 次

◇令和5年度予算	
（1）予算規模	1
（2）予算編成の基本的な考え方	2
◇令和5年度新規及び重点事業	
Ⅰ 未来を創造する子どもたちを育む学びのまち	3
Ⅱ 学習環境が充実した文化あふれるまち	5
Ⅲ ひと・くらし・自然が調和した共生・協働のまち	6
Ⅳ 子どもから高齢者まで安心してくらし続けられるまち	7
Ⅴ 地域産業が躍動する活力あふれるまち	8
Ⅵ 豊かで快適なくらしを支える都市基盤が整備されたまち	10
Ⅶ 安全でおいしい水と快適な生活環境が持続されたまち	11
Ⅷ 戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	12
Ⅸ 安定した行政経営基盤と危機管理による安全・堅実なまち	13
Ⅹ 公平・中立なまちづくりに取り組むまち	14
◇令和5年度一般会計予算の状況	
歳入	15
歳出	16
◇令和5年度予算 基金・地方債残高の状況（見込）	17
◇令和5年度予算 地方消費税交付金（社会保障財源化分） が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	18
◇令和5年度予算 都市計画税の用途について	19

令和5年度予算

(1) 予算規模

一般会計	264 億円	(対前年度比	12.6%増)
特別会計	80 億 5,163 万 2 千円	(対前年度比	2.7%減)
企業会計	87 億 522 万 2 千円	(対前年度比	9.6%減)
予算総額	431 億 5,685 万 4 千円	(対前年度比	4.3%増)

(単位：千円、%)

		令和5年度	令和4年度	前年度比
一 般 会 計		26,400,000	23,450,000	+2,950,000 (+12.6)
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	3,867,627	4,081,092	△213,465 (△5.2)
	後 期 高 齢 者 医 療	556,367	539,183	+17,184 (+3.2)
	介 護 保 険 保 険 事 業	3,627,638	3,655,649	△28,011 (△0.8)
	計	8,051,632	8,275,924	△224,292 (△2.7)
企 業 会 計	水 道 事 業	2,458,094	3,077,359	△619,265 (△20.1)
	下 水 道 事 業	3,190,914	3,582,828	△391,914 (△10.9)
	病 院 事 業	3,056,214	2,974,507	+81,707 (+2.7)
	計	8,705,222	9,634,694	△929,472 (△9.6)
合 計		43,156,854	41,360,618	+1,796,236 (+4.3)

※企業会計の予算額は、収益的支出及び資本的支出の合計額

(2) 予算編成の基本的な考え方

新型コロナウイルス感染症の影響については、各種政策の効果もあって景気が持ち直していくことが期待されるものの、ウクライナ情勢の長期化が懸念される中での原材料価格の上昇に加え、供給面での制約や中国における感染拡大の影響など、厳しい社会情勢が続いています。

加東市では、コロナ禍からの地域経済の回復を見据えた新たな観光振興事業など、第2次加東市総合計画後期基本計画（以下「総合計画」という。）に基づき、まちの将来像の実現を目指したまちづくりをより一層推進するため、

- (1) 県内No.1の子育て・教育環境づくりで親子の夢を叶える
- (2) 若い世代が住み続けたいまちをつくる
- (3) 安全・安心で快適な住みよいまちをつくる
- (4) 人が集う魅力あふれるまちをつくる

を重点戦略として、様々な施策に取り組みます。

令和5年度予算は、小学校と中学校の垣根を越えた系統性・連続性のある教育活動を行うことで、自立した子どもを育む小中一貫教育を推進し、「確かな学力」を育成するため、社地域小中一貫校の建設工事を進めるほか、滝野地域小中一貫校の基本・実施設計に着手するなど「**県内No.1の子育て・教育環境づくりで親子の夢を叶える**」施策に重点配分しました。

まちづくりの具体的な事業については、総合計画に示す10の政策に大別し、取り組んでいきます。それぞれの政策における新規及び重点事業については、3ページ以降で紹介します。

< 総合計画の体系ごとの分野別施策（政策） >

- I 未来を創造する子どもたちを育む学びのまち
- II 学習環境が充実した文化あふれるまち
- III ひと・くらし・自然が調和した共生・協働のまち
- IV 子どもから高齢者まで安心してくらし続けられるまち
- V 地域産業が躍動する活力あふれるまち
- VI 豊かで快適なくらしを支える都市基盤が整備されたまち
- VII 安全でおいしい水と快適な生活環境が持続されたまち
- VIII 戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち
- IX 安定した行政経営基盤と危機管理による安全・堅実なまち
- X 公平・中立なまちづくりに取り組むまち

～みんなが主役！絆で結ばれた 笑顔あふれる しあわせ実感都市～ の実現に向けて

★令和5年度新規及び重点事業★

I 未来を創造する子どもたちを育む学びのまち

予算額67.4億円（前年度41.9億円）

- ① 社地域小中一貫校の整備 < 担当課：小中一貫教育推進室 >
社地域小中一貫校を令和元年度からの6年間で整備し、令和7年4月の開校を目指します。令和5年度は、引き続き本体工事である増築校舎棟の整備工事を進めるほか、必要な備品等を購入します。
★事業費 4,249,496千円
- ② 滝野地域小中一貫校の整備 < 担当課：小中一貫教育推進室 >
滝野地域小中一貫校を令和4年度からの5年間で整備し、令和9年4月の開校を目指します。令和5年度は、基本計画の成果を踏まえ、基本設計・実施設計に着手します。
★事業費 541,926千円
- ③ プロから学ぶ「かとう夢授業」 【新規事業】 < 担当課：学校教育課 >
小学校の理科や図画工作の授業にスペシャリスト講師を派遣し、児童の学びに向かう力を育みます。中学校では、部活動で県内のプロスポーツチームの指導を受ける機会をつくり、プロの技能や生き方・高度な専門性に触れ、生徒の夢に向かう力を育みます。
★事業費 2,300千円
- ④ 不登校対策 【拡充事業】 < 担当課：学校教育課 >
不登校問題の未然防止と早期発見、学校復帰に向けた研修や情報交換を行うほか、不登校児童生徒が安心して過ごせる場所を提供するとともに、一人一人に応じた相談・支援を行います。また、社地域に設置している適応指導教室を滝野地域及び東条地域にも広げます。
★事業費 1,929千円
- ⑤ 学習支援員の配置 【拡充事業】 < 担当課：学校教育課 >
児童生徒の学習上のつまずきや個別の支援が必要な児童生徒にきめ細かく対応するため、学習支援員として、教員免許保有者、教員を目指す学生といった地域人材を各学校に配置します。また、令和5年度には、学校の別室での学習を希望する児童生徒に対する学習支援体制を整えるため、学習支援員を増員します。
★事業費 8,387千円
うち、別室指導教室増員分 2,268千円

- ⑥ 外国語（英語）教育の充実 ＜ 担当課：学校教育課 ＞
 児童生徒の英語によるコミュニケーション能力を向上させるため、ALT を7名配置し、小中学校での英語教育を充実させます。
 小学校では、2年生を対象に、英語の「文字」と「音」の関係について、多感覚を使って楽しく学ぶことができる「ジョリーフォニックス」を活用するほか、6年生を対象に、スコア型英語4技能検定「GTEC Junior」により英語力を把握し、小中学校の教員が連携して指導方法を工夫することで、小学校と中学校の英語教育の円滑な接続を図ります。
 中学校では、「英検 IBA」や加東市独自の「かとう英語ライセンス制度」、英語検定にチャレンジする機会を提供し、学習意欲と英語力の向上を図ります。
- ★事業費 40,257千円
- ⑦ スクールサポートスタッフの配置 ＜ 担当課：学校教育課 ＞
 教員が本来の業務に集中し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、教員の事務的業務の補助に加え、感染予防対策の業務を担う、スクールサポートスタッフを全小中学校に配置します。
- ★事業費 14,418千円
- ⑧ インクルーシブ教育事業 ＜ 担当課：発達サポートセンター ＞
 発達サポートセンター「はぴあ」において相談事業や療育事業を実施し、支援の必要な方へ適切なサポートを行います。
- ★事業費 9,160千円
- ⑨ 保育所運営事業 ＜ 担当課：こども教育課 ＞
 私立保育所等の運営及び障害児等保育に対する補助を行い、幼児教育・保育の充実を図ります。引き続き、私立保育所等に就職する保育士等に就業支援補助金を支給し、人材確保及び保育の質の向上に取り組みます。
- ★事業費 1,430,811千円
 うち、就業支援補助金 6,120千円
- ⑩ アフタースクールの運営 ＜ 担当課：こども教育課 ＞
 保護者の就労と子育ての両立を支援するため、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るとともに、引き続き、放課後児童支援員等の処遇改善のための補助金を交付します。
 現在、小学校区単位で実施しているアフタースクールを、小中一貫校単位に統合するため、社地域及び滝野地域のアフタースクール建設に向けた基本設計・実施設計に着手します。
- ★事業費 132,745千円
 うち、処遇改善補助金 3,696千円
 うち、社・滝野アフタースクール建設に係る基本設計・実施設計等 23,251千円

Ⅱ 学習環境が充実した文化あふれるまち

予算額 19.1 億円（前年度 15.6 億円）

- ① 滝野地域小学校耐力度調査の実施 < 担当課：教育総務課 >
小中一貫校開校に伴い令和 8 年度末で閉校となる滝野東小学校及び滝野南小学校
について、施設の利活用の検討材料とするため、耐力度調査を行います。
★事業費 17,210 千円
- ② 社会体育施設の指定管理 【新規事業】 < 担当課：生涯学習課 >
市内の体育館・武道館・グラウンドについて、14 施設すべてに指定管理者制度を
導入し、民間活力による利用者へのサービス向上を図ります。
★事業費 71,000 千円
- ③ コミュニティセンター東条会館の管理運営 < 担当課：生涯学習課 >
コミュニティ施設に転用した旧東条東小学校を、地域のコミュニティ活動の拠点
として利用するほか、地域子ども教室や防災備蓄倉庫等として活用します。旧東
条会館の施設は解体撤去します。
★事業費 106,054 千円
- ④ 東条西ふれあい館の改修 < 担当：生涯学習課 >
旧東条西小学校を転用し、令和 4 年度からコミュニティ施設として利用している
東条西ふれあい館について、消防設備の移設のほか長寿命化改修工事を実施しま
す。
★事業費 20,599 千円
- ⑤ 東条第一体育館の改修 < 担当：生涯学習課 >
東条第二体育館と統合し、東条地域の屋内運動場の拠点として利用するため、東
条第一体育館の耐震・長寿命化改修工事及び空調整備工事を実施します。
★事業費 242,042 千円
- ⑥ 図書館施設の充実 < 担当：中央図書館 >
高齢者や障害者をはじめ、図書館の利用が困難な市民に対応する新たなサービス
として、貸出図書宅配サービスを実施します。あわせて、拡大読書器等を配置
し、館内の読書バリアフリーを進めます。
利用者が快適に情報を得られるよう、全館の利用者用パソコンの更新や、Wi-Fi 環
境を整備するとともに、施設の快適な利用環境を維持するため、中央図書館の内
装改修工事と滝野図書館の 3 階屋上防水改修工事を行います。
★事業費 53,840 千円

Ⅲ ひと・くらし・自然が調和した共生・協働のまち

予算額 57.6 億円（前年度 58.8 億円）

[一般会計 13.4 億円、特別会計 44.2 億円]

- ① マイナンバーカードの普及促進 < 担当課：市民課 >
休日の交付申請窓口及び受取窓口、カードの夜間受取専用窓口、滝野公民館及び東条福祉センターとどろき荘での臨時申請窓口の開設に加え、商業施設等での出張申請サービスを適宜開催し、マイナンバーカードの普及促進を図ります。

★事業費

社会保障・税番号制度事務事業 14,028 千円

- ② 乳幼児等・子ども医療費の助成 < 担当課：保険医療課 >
0 歳から高校 3 年生に相当する子どもに係る、通院、入院に必要な自己負担金を所得制限なしで全額助成することにより、経済的な負担の軽減と子どもの健全な育成を図ります。

★事業費

乳幼児等医療費給付事業 122,031 千円

こども医療費給付事業 88,120 千円

- ③ 温暖化対策 < 担当課：生活環境課 >
地球温暖化防止対策の一環として、市内住宅の環境性能の向上を促進し、家庭からの CO₂ 排出量を削減するため、エコハウス設備設置補助金を交付します。また、市民や事業者と協働で、かとうクールチョイス事業を開催し、地球温暖化の防止に取り組めます。

★事業費

4,718 千円

- ④ まちづくりウォークの実施 【新規事業】 < 担当課：人権協働課 >
市長が、市内各地域をめぐりながら、地域の実情を把握し、地域課題について直接対話する「まちづくりウォーク」を、令和 5 年度と令和 6 年度の 2 か年にかけて実施します。

★事業費

200 千円

- ⑤ 国際交流と多文化共生のまちづくり < 担当課：人権協働課・企画政策課 >
加東市国際交流協会と連携して、増加する外国人住民の日常生活を引き続き支援するとともに、日本人住民と外国人住民とのコミュニケーションを図るための交流事業として、第 2 回パークゴルフ大会を開催します。

オリンピア市との姉妹都市交流については、学生訪問団の派遣や親善使節団の受け入れを行い、外国人との交流を通して、市民の国際理解を促進します。

★事業費

21,655 千円

IV 子どもから高齢者まで安心して暮らし続けられるまち

予算額 97.3 億円（前年度 96.0 億円）

[一般会計 30.4 億円、特別会計 36.3 億円、企業会計 30.6 億円]

- ① 子育てスマイル交付金 < 担当課：福祉総務課 >
0 歳から 5 歳までの子どもを養育する家庭に、子ども 1 人当たり年額 3 万円を支給し、就学前の子どもを養育する全ての家庭を応援します。
★事業費 61,119 千円
- ② 子育て見守り支援事業 < 担当課：健康課 >
子育て経験のある配達員が、生後 5 か月から満 1 歳になる子どもがいる家庭に毎月 3,300 円相当の子育て用品をお届けし、子育て世帯との関わりを持つことで、子育てに関する悩み相談や情報提供を行うとともに、経済的支援を行います。
★事業費 21,566 千円
- ③ 妊娠・出産・子育てすこやか事業 【新規事業】 < 担当課：健康課 >
妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、出産・育児等の支援に繋がる伴走型相談支援を行うとともに、妊娠届出や出生届出を行った妊産婦に対し、経済的支援（妊娠期 5 万円、出産後 5 万円）を行います。
★事業費 37,410 千円
- ④ 新型コロナウイルスワクチン接種事業 < 担当課：健康課 >
新型コロナウイルスワクチン感染症の感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、ワクチンの個別接種を行います。
★事業費 142,275 千円
- ⑤ シニアいきいきポイント事業 【新規事業】 < 担当課：高齢介護課 >
65 歳以上の高齢者を対象に、介護施設での手伝いや、かとうまちかど体操教室での運営支援に対する活動を「ポイント」として付与し、介護予防への意識向上や生きがいづくりを促進します。
★事業費 1,122 千円
- ⑥ 生活困窮者就労準備支援事業 【拡充事業】 < 担当課：社会福祉課 >
生活困窮者の就労準備、一時生活支援の実施により、就労、生活再建に向けた支援を行うとともに、生活保護・生活困窮世帯の子どもを対象とした学習・生活支援を実施し、世代間の貧困の連鎖を防ぐ支援を行います。
★事業費 2,106 千円
うち、子どもの学習・生活支援事業分 786 千円

V 地域産業が躍動する活力あふれるまち

予算額 10.8 億円（前年度 11.0 億円）

- ① 農作物のブランド力向上 【拡充事業】 < 担当課：農政課 >
市の財産である地域特産の酒米山田錦の認知度及びブランド力の向上、消費拡大を図るとともに、地域農業の活性化を推進するため、新聞等による情報発信や山田錦乾杯まつり等のイベント開催を補助します。
農家が消費者と対面で農産物を販売できる新たなイベントを開催し、まちのにぎわいの創出及び農家の販路拡大、地産地消を促進します。
★事業費 5,843 千円
うち、ファーマーズマルシェ 990 千円
- ② 人・農地問題解決推進事業 【拡充事業】 < 担当課：農政課 >
50 歳未満の新規就農者の独立を支援するため、地域の農業者を含めた関係機関で構成したサポートチームによる指導を実施します。
地域の担い手不足等の問題解決に向け、地域計画（人・農地プラン）を作成し、地域の農業の在り方や担い手を明確にします。
★事業費 3,677 千円
うち、地域計画策定事業 2,169 千円
- ③ 有害鳥獣対策事業 < 担当課：農地整備課 >
兵庫県猟友会加東支部との連携のもと、有害鳥獣や特定外来生物の捕獲を実施するとともに、地域で取り組む侵入防止柵の設置を支援します。また、柵の設置が難しい箇所への獣害ベルト緊急整備事業を活用したバッファゾーンの整備や、鳥獣対策サポーター派遣支援事業を活用した民間専門事業者による地区への助言・指導などの有害鳥獣対策を実施し、農作物への被害の軽減を図ります。
★事業費 42,162 千円
- ④ 商工振興事業 < 担当課：商工観光課 >
(創業者支援補助金)
市内創業者の経営安定と人材の地域定着を図るため、市内で創業または第二創業を目指す方に、事業の立ち上げに必要な経費の一部を助成します。
★事業費 4,000 千円
(IT 事業所開設支援事業補助金) 【新規事業】
市内で新たに IT 事業所を開設する事業者を経費の一部を県と協調して補助し、情報通信産業の振興、地域活性化を図ります。
★事業費 2,850 千円

⑤ 観光振興事業 < 担当課：商工観光課 >

(JBCF 併催イベントの実施) 【新規事業】

一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟 (JBCF) によるレース大会の開催に合わせ、市独自のイベントを併催し、地域一体となって盛り上げることで、市民のサイクルスポーツへの関心を高めるとともに、市外からの誘客を促します。

★事業費 4, 180 千円

(プロ野球冠試合の開催) 【新規事業】

阪神間をはじめとした都市部の方々に加東市を知ってもらえるよう、プロ野球の公式戦で市名をタイトルとする主催試合を開催します。球場内での PR や、観光パンフレット等を来場者に配布するなど、認知度の向上や観光客の誘客を図ります。

★事業費 5, 434 千円

(観光協会補助金) 【拡充事業】

市内の観光資源の開発や PR、施設の維持管理、各種イベントの開催等観光振興事業を推進するため、一般社団法人加東市観光協会に補助金を交付します。

★事業費 54, 740 千円

(ゴルフ協会補助金) 【拡充事業】

ジュニアゴルファーの育成やゴルフのまち加東を PR することで、ゴルフ人口を拡大し、ゴルフの振興を推進するため、加東市ゴルフ協会に補助金を交付します。

★事業費 12, 860 千円

⑥ トリックアートの振興 【拡充事業】 < 担当課：商工観光課 >

加東アート館の周辺整備による集客効果に合わせ、館内の展示作品の入れ替えや、芸術家によるワークショップ、マルシェでの雑貨販売、キッチンカーの出店などを定期的に開催し、誘客を促進するとともに、まちなかにトリックアートを設置することで、にぎわいの創出と周遊促進を図ります。

★事業費 9, 702 千円

うち、まちなかトリックアート 946 千円

VI 豊かで快適なくらしを支える都市基盤が整備されたまち

予算額 7.3 億円（前年度 5.8 億円）

- ① 道路の適正な維持管理 < 担当課：土木課 >
安全で快適な道路環境を維持するため、破損箇所、不具合箇所の早期対応や、通学路等の区画線及び舗装の修繕工事、さらには主要な路線の除草作業を計画的に実施します。
★事業費 126,976 千円
- ② 公園の充実 < 担当課：土木課 >
安全で快適に利用していただけるよう、公園の整備を計画的に進めます。令和 5 年度は、夕日ヶ丘公園及び千鳥川桜堤公園のトイレの洋式化を進めるとともに、社中央公園の防護柵や平池公園の東屋の更新等を実施します。
★事業費 48,800 千円
- ③ 都市計画区域の見直し 【新規事業】 < 担当課：都市政策課 >
兵庫県の都市計画区域マスタープランの見直しに合わせて、現行の都市計画の状況整理や区域区分見直しによる影響の調査・研究を進めます。
★事業費 9,363 千円
- ④ 空家等の対策 < 担当課：都市政策課 >
(空家等対策事業)
空家パトロールを実施し、随時、所有者に対して適正管理を促すほか、適正に管理されず、老朽化し倒壊のおそれがあり、公衆衛生や周囲の景観の悪化を招いている空家の除却を促進するため、除却費用の一部を補助します。
★事業費 6,010 千円
(空家等活用支援事業)
市内の空家ストックを有効活用し、地域の活性化を図るため、空家の改修や家財処分費用の一部を補助するとともに、専門家による空家相談会を実施します。
★事業費 3,689 千円

VII 安全でおいしい水と快適な生活環境が持続されたまち

予算額 56.5 億円（前年度 66.6 億円）

[企業会計 56.5 億円]

-
- ① 上水道施設の整備 < 担当課：工務課 >
安全でおいしい水の安定供給を図るため、計画的に施設設備を更新します。
令和5年度は、広沢浄水場と滝野浄水場の施設を統廃合するための、広沢浄水場の排水・排泥池の更新工事等（631,400千円）を行うとともに、主要な管路の耐震化を行う基幹管路耐震化事業（145,090千円）を実施します。
★事業費 927,581千円 [水道事業会計]
- ② 下水道施設の整備 < 担当課：工務課 >
安定した汚水処理と事業運営の効率化を図るため、計画的に施設設備を更新します。
令和5年度は、処理場施設の統廃合を進めるための、上福田北部地区処理場統合整備事業（67,763千円）を実施します。
また、ストックマネジメント計画に基づき、公共下水道管路施設の点検調査等（63,800千円）を実施します。
★事業費 205,604千円 [下水道事業会計]

Ⅷ 戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち

予算額 42.7 億円（前年度 43.5 億円）

- ① 公共交通対策 < 担当課：企画政策課 >
(地方バス等公共交通の維持確保)
生活交通手段として重要な役割を持つ路線バスを維持するため、バス事業者に補助金を交付するとともに、市内一律運賃制度を実施し、路線バス等の利用促進を図ります。
- ★事業費 68,609 千円
(自家用有償旅客運送事業) 【拡充事業】
交通空白地における生活交通手段を確保するため、自家用有償旅客運送事業を、米田地域(畑、廻淵、池之内、湖翠苑)、鴨川地域、東条西地域(大畑、蔵谷、藪)及び福田地域に委託して実施しています。令和5年度は、地域間の移動手段の確保のため、東条学園スクールバスを活用した定時定路線型交通の実証実験を行います。
- ★事業費 11,074 千円
(乗合タクシー事業) 【拡充事業】
社市街地内の公共交通ネットワークの充実のため、主要な施設を循環する乗合タクシーを運行しています。令和5年度は、高齢者等の地域内における移動手段の確保として、デマンドタクシーの導入に向けた実証実験を行います。
- ★事業費 16,224 千円
- ② まちの活性化 < 担当課：まちづくり創造課 >
まちの拠点づくりの推進及び新産業団地用地の創出に向けた協議・調整をはじめ、まちの拠点づくりコンソーシアム事業の実施により、将来にわたって活力あるまちづくりを推進します。
- ★事業費 10,590 千円
- ③ 定住移住の促進 < 担当課：まちづくり創造課 >
マスメディアや SNS、CATV 等を通じた市内外への情報発信や、市民、各種団体等との連携によるプロモーションの推進により、ふるさと加東への愛着・誇りの醸成と市の認知度の向上を図ります。
- ★事業費 15,065 千円
- ④ 自治体 DX の推進 < 担当課：デジタル推進課 >
(書かない窓口の導入) 【新規事業】
窓口での書類への記載量を削減する書かない窓口を導入し、市民サービスの向上と業務効率化を図ります。
- ★事業費 28,408 千円

IX 安定した行政経営基盤と危機管理による安全・堅実なまち

予算額 70.1 億円（前年度 71.5 億円）

※上記の予算額には一般会計から特別会計への繰出金 10.0 億円、
企業会計への補助及び出資金 17.2 億円が含まれています。

-
- ① 交通安全対策 < 担当課：防災課 >
児童生徒や地域住民など幅広い年齢層に対し、スタントマンが交通事故を再現するスケアード・ストレイト方式による交通安全教室を実施するとともに、交通事故撲滅のための街頭啓発活動等により、市民の交通安全意識の高揚に取り組みます。また、地区から要望のあったカーブミラーの設置（18基）等を行います。
★事業費 9,580 千円
- ② 災害対策 < 担当課：防災課 >
防災行政無線、排水ポンプパッケージ車等の防災対策機器の適正な運用管理を行うとともに、職員の訓練や研修を実施し、ハード・ソフトの両面から災害対応力の向上に取り組みます。
また、山崎断層地震発生時の被害想定による避難者数を基に、避難生活に必要な非常食等を購入し、大規模災害への備えを充実します。
★事業費 63,675 千円
- ③ 旧東条西小学校の解体撤去 < 担当課：管財課 >
閉校した旧東条西小学校の跡地を活用するため、校舎棟、プール、温室、遊具等のアスベスト除去及び解体撤去を実施します。
★事業費 398,860 千円

× 公平・中立なまちづくりに取り組むまち

予算額0.3億円（前年度1.0億円）

① 県議会議員選挙事業

< 担当課：委員会事務局 >

任期満了（令和5年4月29日）による県議会議員選挙事務を執行します。

★事業費

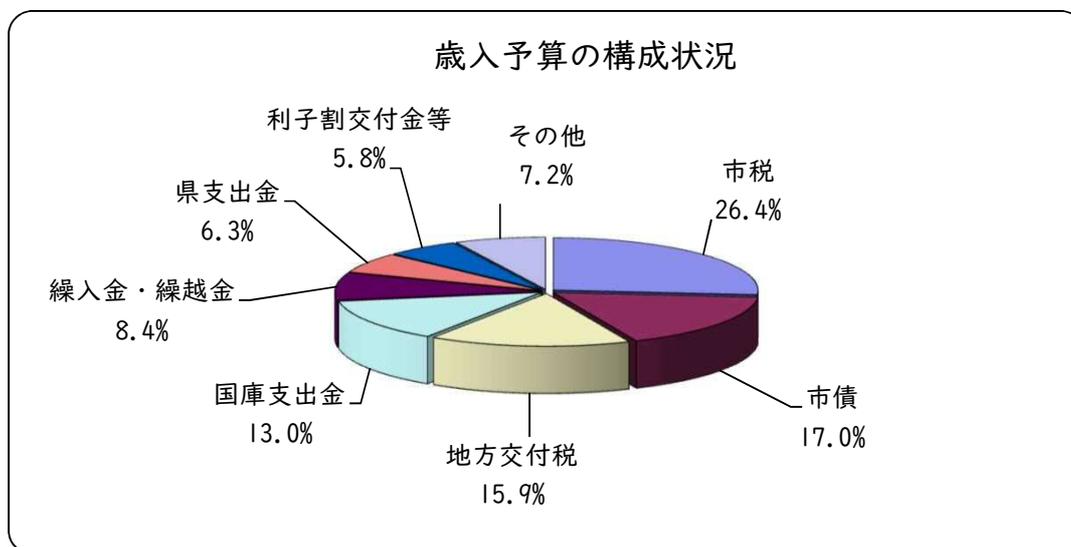
10,428千円

令和5年度 一般会計予算の状況

【 歳 入 】

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
1 市税	6,971,684	6,762,700	208,984	3.1
2 地方譲与税	165,000	175,000	△ 10,000	△ 5.7
3 利子割交付金	2,000	4,000	△ 2,000	△ 50.0
4 配当割交付金	40,000	30,000	10,000	33.3
5 株式等譲渡所得割交付金	15,000	30,000	△ 15,000	△ 50.0
6 法人事業税交付金	100,000	90,000	10,000	11.1
7 地方消費税交付金	1,000,000	960,000	40,000	4.2
8 ゴルフ場利用税交付金	300,000	290,000	10,000	3.4
9 環境性能割交付金	20,000	20,000	0	0.0
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	13,000	13,000	0	0.0
11 地方特例交付金	42,000	38,000	4,000	10.5
12 地方交付税	4,200,000	3,800,000	400,000	10.5
13 交通安全対策特別交付金	5,000	5,000	0	0.0
14 分担金及び負担金	41,787	33,848	7,939	23.5
15 使用料及び手数料	220,921	230,737	△ 9,816	△ 4.3
16 国庫支出金	3,421,045	2,605,733	815,312	31.3
17 県支出金	1,673,304	1,627,261	46,043	2.8
18 財産収入	35,428	81,998	△ 46,570	△ 56.8
19 寄附金	1,003,300	1,203,500	△ 200,200	△ 16.6
20 繰入金	2,121,138	1,345,145	775,993	57.7
21 繰越金	100,000	100,000	0	0.0
22 諸収入	430,493	459,578	△ 29,085	△ 6.3
23 市債	4,478,900	3,544,500	934,400	26.4
歳入合計	26,400,000	23,450,000	2,950,000	12.6

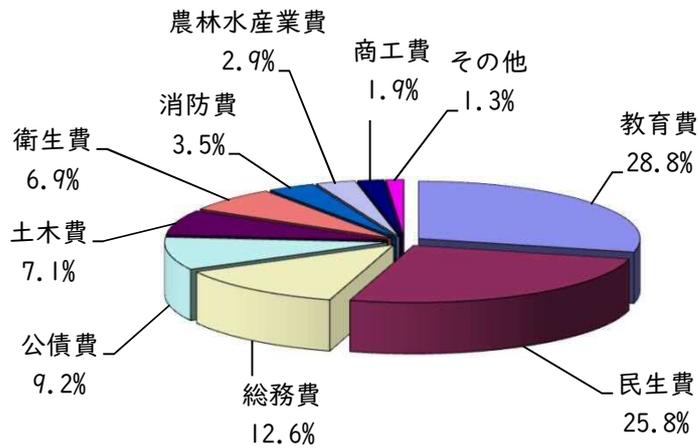


【 歳 出 】

(単位：千円、%)

区 分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
1 議会費	212,837	168,030	44,807	26.7
2 総務費	3,323,538	3,672,125	△ 348,587	△ 9.5
3 民生費	6,809,141	6,793,404	15,737	0.2
4 衛生費	1,816,225	1,532,753	283,472	18.5
5 労働費	40,161	38,911	1,250	3.2
6 農林水産業費	766,840	832,972	△ 66,132	△ 7.9
7 商工費	491,078	420,122	70,956	16.9
8 土木費	1,885,193	1,840,809	44,384	2.4
9 消防費	931,052	962,614	△ 31,562	△ 3.3
10 教育費	7,606,008	4,668,431	2,937,577	62.9
11 災害復旧費	33,268	35,423	△ 2,155	△ 6.1
12 公債費	2,434,659	2,434,406	253	0.0
14 予備費	50,000	50,000	0	0.0
歳出合計	26,400,000	23,450,000	2,950,000	12.6

歳出予算の構成状況



令和5年度予算 基金・地方債残高の状況（見込）

◆基金の状況

（単位：千円）

	令和5年度末	令和4年度末	増減額
一般会計基金	12,227,665	14,215,228	△ 1,987,563
うち財政調整基金	5,123,544	6,218,124	△ 1,094,580

◆地方債残高の状況

（単位：千円）

	令和5年度末	令和4年度末	増減額
一般会計地方債残高	26,720,480	23,846,808	2,873,672
企業会計地方債残高	10,015,168	10,652,839	△ 637,671
地方債残高合計	36,735,648	34,499,647	2,236,001

◆市民1人当たり・1世帯当たり基金・地方債残高

（単位：円）

		令和5年度末	令和4年度末
一般会計基金	市民1人当たり	308,165	358,256
	1世帯当たり	704,846	819,416
うち財政調整基金	市民1人当たり	129,125	156,711
	1世帯当たり	295,339	358,435
一般会計地方債残高	市民1人当たり	673,416	600,993
	1世帯当たり	1,540,263	1,374,614
企業会計地方債残高	市民1人当たり	252,405	268,475
	1世帯当たり	577,310	614,067

※人口、世帯は令和5年1月末日現在 【人口 39,679人 世帯数 17,348世帯】

令和5年度予算

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

≪歳入≫

令和5年度地方消費税交付金（社会保障財源化分） 546,000千円

≪歳出≫

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 5,814,626千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

（単位：千円）

事業	予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	社会保障財源化分	その他
福祉タクシー	20,105			3,290	2,800	14,015
重層的支援体制整備事業	145,895	92,790		12,665	6,800	33,640
老人措置	13,579			1,440	2,000	10,139
緊急通報体制等整備	4,096				600	3,496
高齢期移行助成事業	4,405	1,895			400	2,110
障害者給付金給付事業	36,282	10,673			4,300	21,309
自立支援給付事業	776,619	580,471			33,300	162,848
地域生活支援事業	40,276	23,642		284	2,700	13,650
障害者（児）等支援事業	3,579	1,789			300	1,490
重度障害者医療費助成事業	49,243	24,612			4,100	20,531
高齢重度障害者医療費助成事業	39,875	19,929		9,800	1,700	8,446
児童福祉事業	72,774	23,469		453	8,200	40,652
乳幼児等医療費給付事業	122,031	36,024			14,600	71,407
こども医療費給付事業	88,120	10,823			13,100	64,197
障害児通所支援等給付事業	174,355	130,492			7,400	36,463
母子家庭等医療費給付事業	7,074	2,736			700	3,638
保育所運営事業	1,479,256	1,060,353		11,558	70,500	336,845
生活保護支給事業	297,102	234,391		1,000	10,400	51,311
小計	3,374,666	2,254,089	0	40,490	183,900	896,187
国民健康保険特別会計繰出事業	315,451	144,615			29,000	141,836
介護保険保険事業特別会計繰出事業	573,377	29,076			92,400	451,901
後期高齢者医療事業	462,526			40	78,500	383,986
後期高齢者医療特別会計繰出事業	109,735	82,301			4,600	22,834
小計	1,461,089	255,992	0	40	204,500	1,000,557
病院事業会計補助及び出資事業	660,859				112,200	548,659
健康増進事業	52,486	3,441		8,053	6,900	34,092
感染症予防事業	152,257	1,291			25,600	125,366
母子保健事業	113,269	37,068		13	12,900	63,288
小計	978,871	41,800	0	8,066	157,600	771,405
合計	5,814,626	2,551,881	0	48,596	546,000	2,668,149

※社会保障施策に要する経費：「社会福祉」（生活保護、児童福祉、母子福祉、高齢者福祉、障害者福祉など）、
「社会保険」（国民健康保険、介護保険など）、「保健衛生」（医療、感染症その他疾病予防対策、健康増進対策など）

令和5年度予算 都市計画税の使途について

都市計画税は、都市計画法に基づいて行う街路、公園、下水道整備等の都市計画事業や土地区画整理法に基づいて行う土地区画整理事業などに要する費用に充てることを目的とした地方税です。

令和5年度の都市計画税（225,820千円）は、次のとおり都市計画事業費等（565,797千円）の財源として活用します。

【令和5年度都市計画税の使途】

（単位：千円）

事業名	事業費	財源内訳		
		特定財源	一般財源	
			都市計画税	その他
地方債償還	186,377	0	74,386	111,991
下水道事業会計地方債償還	379,420	0	151,434	227,986
合計	565,797	0	225,820	339,977
※一般財源のうち都市計画税の割合			39.9%	

